



科目名		基礎実験			年度	2024				
英語表記		Basic Experiment			学期	後期				
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価			
1	実験説明	グループ分け 実験スケジュールの確認	1 グループ分け	コミュニケーションをとることができる		3				
			2 実験スケジュール	スケジュールに基づき、予定を立てられる						
			3 注意事項	実験テーマごとの注意事項を把握している						
2	ダイオードの特性測定	各種ダイオードの静特性を測定し、特性を理解する	1 PN接合ダイオード	順方向特性、逆方向特性を理解している		3				
			2 点接触ダイオード	順方向特性、逆方向特性を理解している						
			3 その他ダイオード	ツェナーダイオードの特性を理解している						
3	トランジスタの特性測定	ベース共通接続、エミッタ共通接続の静特性を測定する	1 ベース共通接続	指定箇所の電圧・電流を正しく測定できる		3				
			2 エミッタ共通接続	指定箇所の電圧・電流を正しく測定できる						
			3 グラフ作成	測定結果をグラフにまとめることができる						
4	整流回路の特性測定	整流回路と平滑回路についてその特性を理解する	1 整流回路波形観測	半波・全波整流回路の波形を観測できる		3				
			2 特性測定	特性を正しく測定できる						
			3 グラフ作成	測定結果をグラフにまとめることができる						
5	レポート提出 レポート指導	4回までのレポート提出と誤りの修正	1	レポート指導	表、データ処理、グラフ、検討・考察の誤りを修正し、レポートを完成させる		3			
			2							
			3							
6	LCR回路の共振特性測定	LCRの直並列共振特性を測定し、共振回路の性質を理解する	1 LCR直列共振回路	共振周波数を測定し理論値と比較する		3				
			2 LCR並列共振回路	共振周波数を測定し理論値と比較する						
			3 グラフ作成	測定結果をグラフにまとめることができる						
7	光センサの特性測定	太陽電池や光センサーの実験を行い、特性を理解する	1 太陽電池の起電力	受光面照度と起電力の関係を理解している		3				
			2 太陽電池の特性	太陽電池の負荷特性を理解している						
			3 CdSの特性測定	受光面照度と抵抗値の特性を理解している						
8	エプスタイン装置による鉄損測定	電気鉄板の鉄損および交流磁化特性を測定し、磁気的性質を理解する	1 交流磁化特性	消磁、磁化力の設定、磁束密度を測定できる		3				
			2 鉄損の測定	磁束密度、鉄損の測定ができる						
			3							
9	交流ブリッジによるLおよびCの測定	交流ブリッジ及びキャパシティブリッジを理解し、L及びCを測定する	1 交流ブリッジ	インダクタンスを測定することができる		3				
			2 静電容量の測定	キャパシティブリッジの原理を理解している						
			3							
10	レポート提出 レポート指導	6回から9回までのレポート提出と誤りの修正	1	レポート指導	表、データ処理、グラフ、検討・考察の誤りを修正し、レポートを完成させることができる		3			
			2							
			3							
11	直流電力と交流電力	電力計取扱いを修得し、直流電力、交流電力の概念を知る	1 直流電力の測定	測定を通して直流電力の概念を理解している		3				
			2 交流電力の測定	測定を通して交流電力の概念を理解している						
			3							
12	電力量計の特性試験	電力量計の誤差を測定し、その使用法を修得する	1 負荷特性試験	電流を変化させたときの電力量を測定できる		3				
			2 電圧特性試験	電圧を変化させたときの電力量を測定できる						
			3							
13	各種電力計の特性比較	各種電圧計の性質を理解し、その用途と取扱い方法を理解する	1 平均値指示形	可動コイル形、整流形電圧計を理解している		3				
			2 実効値指示形	可動鉄片形、電流力計形、熱電形がわかる						
			3 最大値指示形	P形電子電圧計を理解している						
14	交流回路のベクトル軌跡	ベクトル図を描きベクトルの概念を把握し、理論との差異を検討する	1 RC直列接続回路	測定結果からベクトル図を描くことができる		3				
			2 RC並列接続回路	測定結果からベクトル図を描くことができる						
			3							
15	レポート提出 レポート指導	11回から14回までのレポート提出と誤りの修正	1 レポート指導	表、データ処理、グラフ、検討・考察の誤りを修正し、レポートを完成させる		3				

評価方法 : 1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価 : S : とてもよくできた、A : よくできた、B : できた、C : 少しうまくなかった、D : まったくできなかった

備考 等